

Yatabe Arena Round Race

【レース規定】①

- ☆ ヴィンテージクラス * 別紙（レース規定②）
- ☆ モンスタートラッククラス * レース時間：5分間の周回レース
- ☆ オフロード2WDクラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ オフロード4WDクラス * レース時間：5分間の周回レース
- ☆ オフロードストッククラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ ビギナークラス * レース時間：5分間の周回レース
- ☆ ビギナークラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ ビギナークラス * レース時間：4分間の周回レース
- ☆ ビギナークラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ ビギナークラス * モーター：フロストックII27T or 30T マーキング済みに限る
- ☆ ビギナークラス * 参加資格：全日本選手権の予選に参加したことがなく、レース経験が10回以下の方
（このクラスで優勝した方は参加できません）
- ☆ ビギナークラス * レース時間：予選3分間のベストラップ
決勝3分間の周回レース（Aメイン5分間）
- ☆ ビギナークラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ ビギナークラス * モーター：ストック23T
- ☆ ビギナークラス * ゴムタイヤ使用以外は特に制限無し
- ☆ オンロードストッククラス * レース時間：予選3分間のベストラップ
決勝3分間の周回レース（Aメイン6分間）
- ☆ オンロードストッククラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ オンロードストッククラス * モーター：フロストックII35T マーキング済みに限る
- ☆ オンロードストッククラス * ギヤ比：フリー
- ☆ オンロードストッククラス * 車重：1500g以上
- ☆ スポーツクラス * レース時間：5分間の周回レース
- ☆ スポーツクラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ スポーツクラス * モーター：ストック23T（JMRC・JRM公認モーターに限る）
- ☆ スポーツクラス * ギヤ比：フリー
- ☆ スポーツクラス * 車重：1500g以上
- ☆ エキスパートクラス * レース時間：5分間の周回レース
- ☆ エキスパートクラス * バッテリー：SUB-C 4セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ エキスパートクラス * モーター：モティファイドモーター
- ☆ エキスパートクラス * 車重：1350g以上
- ☆ Fun To Drive クラス * とにかくスケール感重視で限りなく実車に近いポティー
- ☆ Fun To Drive クラス * 使用できないポティー
（ダッジストラトス、フガッティーなどのレース指向の強い物は禁止）
（レース用のウイングは禁止・但し、実車で存在する形の物はOK!）
- ☆ Fun To Drive クラス * レース時間：3分間の周回レース
- ☆ Fun To Drive クラス * バッテリー：SUB-C 6セル（パック、バラセルでもOK!）
- ☆ Fun To Drive クラス * モーター：ヨコモ フロストックII27T指定
- ☆ Fun To Drive クラス * ギヤ比：フリー
- ☆ Fun To Drive クラス * タイヤ：ヨコモ RTR R-03 ラジアルタイヤ指定
- ☆ 1/12レーシングクラス * レース時間：8分間の周回レース
- ☆ 1/12レーシングクラス * バッテリー：SUB-C 4セル（パック、バラセルでもOK!）

Yatabe Arena Round Race

【レース規定】②

☆ オフロード・ヴィンテージクラス

《とにかく古い車で、レースを楽しみたい方のクラス!》

- * エントリー費 1,000 円
- * クラス 2WD・4WD・トラック 混走
- * 重量 2WD・トラック :(1,500g)
4WD :(1,600g)
- * レース時間 4分間の周回レース: 予選2ヒート
- * モーター ヨコモ、プロストックⅡ・27T or 30T に限定。
(希望者には 1,000 円にて販売)
- * 車両規定
 - * 1990 年以前に発売された車体及びその復刻版に限る。
 - * ギアボックスとサスアームは、車体と同年代のものに限る。
 - * 上記以外の改造範囲、及びホイール・タイヤは自由。
 - * その他の車両規定は JMRCA 規則に準ずる。

※ ヴィンテージクラス特別ルール

- * あまいにも車速に差がある場合は、主催者側の判断にてハンディウエイトをレンタルし、その差を調整します。
- * ヒート別に異なる車両での出走も許可します。その場合トランスポンダーは、必ず同一のものを装着する事。